

徳山工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	産業論	
科目基礎情報							
科目番号	0007		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		学修単位: 2		
開設学科	環境建設工学専攻		対象学年		専1		
開設期	前期		週時間数		2		
教科書/教材							
担当教員	北村 健太郎						
到達目標							
課題の把握と解決能力を持ち、社会人となるための必要な知識を得て、インターンシップや就職活動に積極的に取り組むことができること。すべてレポートの平均点							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
1. 社会人となるための必要な知識を得て、インターンシップや就職活動に積極的に取り組むことができること。		提出したレポートから得た知識を咀嚼して自身のものにできている。		提出したレポートから十分な知識を得たことが確認できる。		提出したレポートから十分な知識を得たことが確認できない。	
学科の到達目標項目との関係							
到達目標 C 2 JABEE b JABEE d-4							
教育方法等							
概要		豊富な経験をもつ実務経験者の講義を通して、経営の基本、産業構造のしくみ、技術革新、国際化、トップマネジメント、技術者の資質、企業人としてどう生きるべきかなどについて学び、就業意識を高める。					
授業の進め方・方法		学外から招いた複数の講師に講義を行っていただき、その後、各講義に基づいてレポートを提出する。その内容を確実に身につけるための予習復習と、レポート作成に、毎週6時間程度の時間外の学習が必要である。					
注意点		9回で15回分の内容になるように、1回あたりの時間を長くしている。					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーション		広い視野を持つことの必要性を感じている。		
		2週	英語学習とメンタルヘルス		講義内容のポイントを理解しレポートを作成できる。		
		3週	土木系技術公務員の仕事と災害対応		講義内容のポイントを理解しレポートを作成できる。		
		4週	IT、家電業界		講義内容のポイントを理解しレポートを作成できる。		
		5週	高専エンジニアの可能性～私の起業体験から～		講義内容のポイントを理解しレポートを作成できる。		
		6週	プラント業界の変遷・現状、そしてこれから		講義内容のポイントを理解しレポートを作成できる。		
		7週	ビジネスマナーのポイント		講義内容のポイントを理解しレポートを作成できる。		
		8週	外資系企業における英語コミュニケーション能力の重要性について		講義内容のポイントを理解しレポートを作成できる。		
	2ndQ	9週	産業と環境施作		講義内容のポイントを理解しレポートを作成できる。		
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	工学実験技術(各種測定方法、データ処理、考察方法)	工学実験技術(各種測定方法、データ処理、考察方法)	実験ノートや実験レポートの記載方法に沿ってレポート作成を実践できる。		4	
分野横断的能力	総合的な学習経験と創造的思考力	総合的な学習経験と創造的思考力	総合的な学習経験と創造的思考力	工学的な課題を論理的・合理的方法で明確化できる。		4	
				公衆の健康、安全、文化、社会、環境への影響などの多様な観点から課題解決のために配慮すべきことを認識している。		4	
評価割合							
	レポート	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0